

ほけんふくし しょうだんしつ 保健福祉相談室だより

くらしき健康福祉プラザ
保健福祉相談室
倉敷市笹沖180番地
電話 086-434-9849
FAX 086-434-9853
soudan@kgwc.or.jp



写真右 ポジショニングを
体験中。写真上 いろいろ
な形状のクッション



冬の福祉用具特別展 「簡単にできる床ずれ予防」

2月27日(金)～3月1日(日)の3日間、展示コーナーで特別展を開催しました。3日目の3月1日には、メーカー講師による講座「クッションを活用して床ずれ予防」を行い、分かりやすい講座で専門職の方にも好評でした。「ポジショニング」という言葉をご存知でしょうか。ク

ッションなどを使って快適で安定した姿勢や活動しやすい姿勢を提供することで、床ずれの予防の他、呼吸が楽になる、飲み込みやすくなることなどが期待できます。

写真を見ると、随分大きなクッションだなあと思われるかもしれませんが、同じ

姿勢が長時間続くと、例えばあお向けで寝た場合、筋肉の少ない仙骨



(おしりの骨)や、かかると主に圧力がかかり床ずれがしやすい部位であることはよく話題になるところです。思い切った

大きいクッションで身体の広い範囲を支えることで圧力を分散させ、楽な姿勢がとれるのです。本当にクッションで楽になるのか!? 体験して、みんなで納得したのでした☆

福祉用具春の特設コーナー

「快適な車いす」

展示コーナーの一角では4月から6月までの3か月間、春の特設コーナーを開催しております。新しいタイプ



の車いすを展示していますのでいくつかご紹介いたします。背中が倒れる「リクライニング」機能、背中と座面が同時に倒れる「チルト(ティルト)」機能付きの車いすでは、体圧を分散させ、快適な姿勢をとることができます。

また、立ち上がると自動でブレーキがかかり、転倒を予防する車いすは認知症などのため、たくさんの操作を覚えることが苦手な方にも安全に使っていただけるのではないのでしょうか。